

Press Information

±50V 絶縁型、2Tx/2Rx RS-232 トランシーバ、表面実装パッケージ

MAX3250 は、ノイズの多い産業用制御、及びプログラマブルロジックコントローラなどのアプリケーションに最適な ±50V 絶縁形トランシーバです。RS-232 ラインが 24V 又は 48V の電源バスに短絡した場合、従来の RS-232 デバイスは破壊されるか、又はデータ送信が中断されますが、±50V の絶縁によりこのデバイスは保護されます。このデバイスは、オプト絶縁されたトランシーバの、低コストで表面実装の代替品となります。

MAX3250 はグランドとの電位差が ±50V を超えるとアサートするフォルト出力を備えています。この出力はアラーム LED を駆動することができ、フォルト状態での動作を防ぐためにプロセッサによってモニタすることもできます。

MAX3250 は 3.0V ~ 5.0V の単一電源から動作し、シャットダウンモードで消費電流は 20 μ A です。すべてのレシーバ及びトランスミッタ出力はシャットダウン時にハイインピーダンスになり、同じ UART に複数のインタフェースの接続を可能にします。このデバイスは 2 つのトランスミッタと 2 つのレシーバが、最大 250kbps で動作することが保証されています。

MAX3250 は民生用及び工業用拡張温度範囲での動作が保証され、省スペースの 28 ピン SSOP パッケージで提供されます。